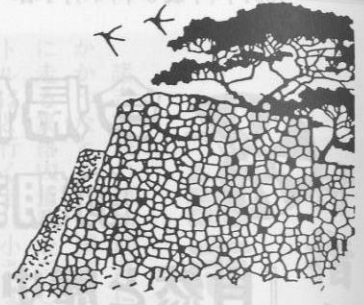


広報 なまきじん 7

1994 No.224

毎月1日発行



—若さいっぱい、楽しさいっぱい— 老人ホーム乙羽園で大運動会

梅雨空をやぶって明るい日射しが広がる特別養護老人ホーム乙羽園で、六月十一日第七回乙羽園大運動会が開催された。

運動会は、北山高校生十六人のボランティアの外、職員の家族や民生員の協力で行われ、選手は徒歩や車椅子に乗って入場し、玉城喜信さんと仲村源一さんの若々しい選手宣誓でスタート。おじいさん、おばあさんは一生懸命それぞれの種目に参加、楽しい汗を流した。入園者で最高年齢の嘉陽マツさん（呉我山）も面白福笑いゲームに笑顔で参加し、一〇八才とは思えぬ元気な姿を見せた。競技が終わり昼食の一時、久しぶりに再会した家族とおいしい弁当を囲みながら会話をはずませたり、息子の押す車椅子に乗って幸福そうな笑顔で園内をまわる光景が印象的だった。乙羽園の入園者の平均年齢は八十五才です。

平成6年5月31日現在



男 4,805(+6)



女 4,810(-2)



世帯数 3,130(+7)

村の人口

9,615(+4)



今帰仁村第二次総合計画 前期基本計画が発行される

『自然と歴史とロマンに満ち、躍動するむら』

前期基本計画（計画期間五年間）の冊子が発行された。これは、平成六年三月に今帰仁村総合計画審議会より答申を受けたものを編集したものです。内容は次のとおりです。

計画の性格

平成四年に村議会で可決された今帰仁村第二次基本構想に基づき策定された計画です。基本構想で描かれた将来像や目標を実現するために、より具体的な施策や手段などを明らかにするのが本基本計画である。基本構想の目標年度は十年後の二〇〇一年であるが、十年間を前期・後期と別け、各五年間ごとの目標を設定するのが本基本計画である。

計画の内容

村の二十一世紀へ向けての将来像を「自然と歴史とロマンに満ち、躍動するむら」と設定した。

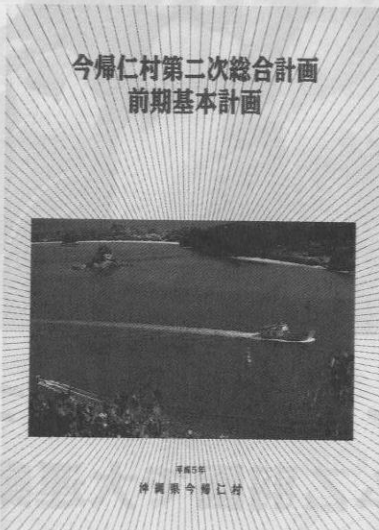
将来像実現に向けた五の大綱

(一)豊かな自然と調和するむら（自然環境の保全と活用）

土地利用の基本理念は、自然の保全と活用を遵守し、未来の村民に評価されるような、百年の大計をあやまらないうようにしなければならぬとされている。

(二)活気と活力にあふれるむら（産業の振興）

農林漁業を振興する。特に村の基幹産業である農業の



今帰仁村第二次総合計画
前期基本計画

業の場をつくることにより、地域活性化が図られる。商工業・観光の振興については、商工会との連携をとり、地域商工業活性化ビジョンづくりの推進を図る。それに加え商工業者の経営合理化などの体質改善を促す。

「人にやさしい」基盤整備のあり方を考えに入れた方針を確立する。

(四)安心と安らぎにみちたむら（健康・社会福祉の充実）

将来の超高齢化社会に対応するための各種制度を検討しながら、地域でくらす村づくりを推進する。

(五)学びと創造性豊かなむら（教育・文化の振興）

村づくりの第一歩は、人づくりとの考えから重点的に取り組んでいく。教育立村を目標に新たな施策を展開する。

むらづくりの推進にあたって

- (一)協力と信頼に支えられたむらづくり（推進体制の確立）
- (二)二十一世紀へ向かってのむらづくりの進展
- (三)主要プロジェクトの推進
- 今帰仁城跡総合整備計画
- 古宇利架橋建設計画
- 運天港総合利用計画

このように、冊子発刊に伴い、二十一世紀へ向けての村づくりの計画や実現に向けての具体的施策、手段などが、より明確になりました。本冊子は各々が、十部づつ配布してありますが、入手御希望の方は企画係までご連絡下さい。

村指定文化財

「諸志のトゥール(焚字炉)」

諸志御嶽の植物群落にさしかかったところ、国道と平行に走る集落内道路を三〇メートルほど行くと、小さな路地とでなす一角に焚字炉がある。小さな石造物なうえ古き佇まいをなすまわりの雰囲気につきり溶け込んでしまつてふだん何げなく通つているとなかなか気がつかない。

焚字炉は文字の書かれた不要の紙を焼く炉で、文字を敬重し字紙を敬う中国明代の敬惜字紙の風習が伝わったものである。球陽に「本年、焚字炉を創建す。」

冊封正使林鴻年臨国の後、国人をして焚字炉を設けて字紙を惜しむを勧むるの文を賜ふ。即ち国中をして場を察して焚字炉を設け、以て字紙を敬せしむ」とあり、一八三八年(尚育四年)来島した冊封正使林鴻年により持たされたことが記されている。沖繩でかつてよく言われていた「文字ある紙を踏む時は足癖



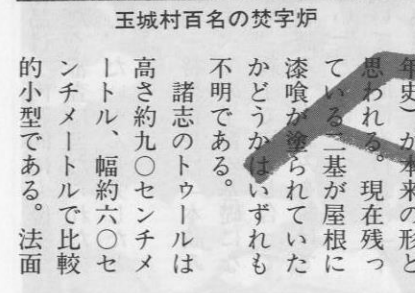
焚字炉

大す」という迷信もこの風習に由来するもので、台湾でも路上に落ちている字紙を土足で踏まないならわしがまだ残つていると聞く。今帰仁間切内法においても字紙の取扱について条項を設け、罰則まで定められている。

焚字炉のことを地元では「トゥール」或いは「イシドゥール」と呼んでいる。形が燈籠に似ていることからその名がついたものかと思われるが果たして燈籠としての利用もなされたのかどうか? また別称「ハミヤチャー」



諸志のトゥール



玉城村百名の焚字炉

を敬す」とあり、主として政治・経済の中心地に設置されたこと、何れも御しただがって沖繩全域に一斉に設置されたわけではなく、その意に賛同する人々の手によって各地の番所、学校、集会所、集落内中通りなどに設置されていったと考えられている。

県内で現在残つている焚字炉は、玉城村字百名の公民館の後背地横にあるものとの二基だけである。形は方形型の石造りで、高さ約六〇〜一二〇センチメートル、幅約六〇〜一〇センチメートルとさまざまであった。本体の四壁面と屋根を別々に造り組み合わせて構築され「屋根は漆喰を以て塗り固め前側面に方形の口ありて紙片を入れ左右側面に円形の穴ありて煙を噴出す所とす」(沖繩一千年史)が本来の形と思われる。現在残っている二基が屋根に漆喰が塗られていたかどうかは、いづれも不明である。

諸志のトゥールは高さ約九〇センチメートル、幅約六〇センチメートルで比較的小型である。法面

村文化財係

優秀賞(中学校)

	氏名	学校名	学年
中	岸本和之	今帰仁中	3年
	与那嶺 咲子	今帰仁中	3年
学	平安航	今帰仁中	1年
	山城由莉	湧川中	1年
ポスター	與那嶺 智子	兼次中	2年
	與那嶺 稜子	兼次中	2年

優良賞(中学校)

	氏名	学校名	学年
中	具志堅 千束	湧川中	2年
	諸喜田 渚	兼次中	3年
学	内間和哉	兼次中	2年
	與那嶺 稜子	兼次中	2年
ポスター	平良公一	今帰仁中	1年
	玉城夕貴	古宇利中	1年
ポスター	内間 作	兼次中	2年
	與那嶺 将	兼次中	2年
	平田 幸	古宇利中	2年

「朝読み・夕読み」を毎日続けるよう心がけ、来年も是非応募して下さい。

おしくも入賞にもれた皆さんは、「毎朝かかさず新聞を読んでいく内いろいろな情報を知り、話題も多くなり勉強にも役に立った」ことを発表、会場からは一人一人に大きな拍手が送られ式は感心する声が高まる中進行した。



おいしいパインをいただく今帰仁小学校1年1組の生徒

大城さんは、村内の子どもに「少しでも、おいしいパインを食べてもらいたい」とプレゼントして下さいました。

大城さんほんとうにありがとうございました。



入賞者に賞状を授与する教育長

入賞した生徒等には、一人一人に賞状と盾が贈られた。作文の部で優秀賞に輝いた

皆さんは「朝読み・夕読み」の実践で感じたこと、体験したことを自信に満ちた顔で堂々

と次のように発表していた。古宇利小学校三年、小波津俊君は「大きな声で本を読んで、お母さんにほめられてうれしかった」こと、今帰仁小学校五年、島袋大樹君は「音読をすることによって、本に出てくる人の気持ちも分るようになった」こと、又天底小学校六年、松田由香さんは「本読みが上手になりたい」と思っ読むと、本と自分为一体になり、心が通じ合っつてすらすら読めるようになった」こと、今帰仁中学校三年、岸本和之君は

学校給食にハウスパインをプレゼント



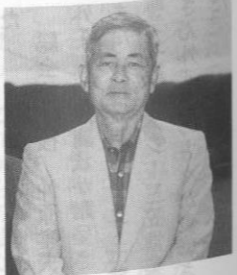
大城 哲夫さん

「このパイン、でーじなおいしいヤッサーノ」六月九日と十六日の両日、学校給食にハウスパイン四百個が贈られた。

これは、大城哲夫さん(字兼次三三五)が精魂込めて一年掛かりで、作ったパインです。

ハウスパインは、露地物と違いピニールハウスで温度等を調整することにより、糖度がアップし酸味が減少して、おいしくいただけることから青果用として栽培されています。

大城さんは、村内の子どもに「少しでも、おいしいパインを食べてもらいたい」とプレゼントして下さいました。



大城 哲夫さん

入賞者名

優秀賞(小学校)

	氏名	学校名	学年
小	小波津 俊	古宇利小	3年
	ぐしみみ	天底小	2年
低	とくやまもりた	天底小	1年
	よなみなみ	天底小	1年
ポスター	ふるげんかおり	今帰仁小	2年
	ほかま なみ	今帰仁小	2年
高	なかざととおる	今帰仁小	2年
	松田 由香	天底小	6年
学	島袋 大樹	今帰仁小	5年
	金城 光	兼次小	6年
ポスター	照屋 智章	古宇利小	4年
	与那 翼	天底小	4年
ポスター	大嶺 絢子	今帰仁小	6年
	松田 悠子	今帰仁小	6年
	上間 涼子	今帰仁小	6年

優良賞(小学校)

	氏名	学校名	学年
小	よなみなみ	天底小	1年
	比嘉里美	兼次小	3年
低	仲尾次 智枝	兼次小	3年
	まえた あみ	湧川小	3年
ポスター	まつだ ゆうじ	天底小	3年
	ふるげんまなみ	湧川小	1年
ポスター	じゃはなよしひと	天底小	2年
	うえま ゆうじ	今帰仁小	2年
ポスター	うえま なつき	今帰仁小	2年
	いは あすか	今帰仁小	2年
高	しょきだあすか	兼次小	2年
	きんじょういくる	兼次小	3年
ポスター	松田 美香	天底小	6年
	世城 和希	今帰仁小	5年
高	前田 ミチル	天底小	6年
	仲村 千佳	古宇利小	4年
ポスター	島袋 千秋	今帰仁小	6年
	謝花 千夏	天底小	5年
高	松田 美香	天底小	6年
	川上 雄司	湧川小	4年
ポスター	仲里 明菜	今帰仁少	6年
	玉城 彰	今帰仁小	5年
高	當間 千夏	今帰仁小	6年
	南風原 マリア	今帰仁小	6年
	平良 朋之	今帰仁小	6年

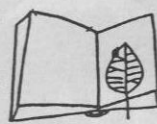
学対シリーズ(4)

入賞者を表彰

平成六年度第一回「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクールの表彰式が六月十三日村コミュニティセンター二階ホールで、受賞者の生徒や父母そして校長先生や教育関係者が多数出席し盛大に行われた。

コンクールは、本村学力向上対策の重点事項「朝読み・夕読み」の実践に対する児童生徒への激励賞賛を行い、家庭、地域における指導援助活動の意識高揚を目的に作品を募集したところ、小学校四百七十八点、中学校二百七十五

点総計で七百五十三点のほと多数の作品が応募された。審査は、村内小中学校の先生方の中から選任された審査員によって、小学校低学年、高学年、中学校と各部門毎に分けて行われ、各々に優秀賞優良賞が決定された。



コンクール

作品は、内容的にも優秀つげがたく審査に当たられた先生方も、たいへん苦労したこと。

西島一将教育長は「本読みは、すべての学習の基礎になります。親子で協力し合っ毎日朝読み・夕読みを続けて下さい」とあいさつ。

続いて上間博安村長は「今日の良き日の感動を忘れることなく、これからもしっかりと勉強し、朝読み・夕読みを実践し伸び伸びした良い子になつて下さい」と激励した。



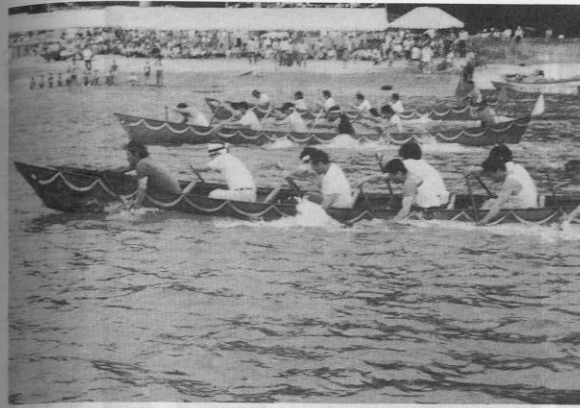
海神祭

ウミンチュの祭典

大漁



航海の安全祈願



多勢の見物客と職域ハーリーの決勝スタート

村漁協(古宇利重組組合長)主催による、ウミンチュの祭典「海神祭」が六月十二日午後二時より運天港で開催された。当日は、日曜日ということもあり多勢の見物客でにぎわった。

古宇利重組組合長は「先人の残した伝統を大切にしながら活力ある経営を目指し、また、組合員を増やして、若い後継者を育成していきたい」とあいさつ。

続いて上間博安村長のハーリー鐘の合図とともに、組合員による御願ハーリーが行われた後、職域ハーリーの予選を開始。十二チームが争いその結果、タイムの上位三チーム、渡喜仁消防団・古宇利青年会・上運天消防団が決勝に進んだ。古宇利青年会は、スタートから若さと勢いで積極的にとぼし二位の渡喜仁消防団に大差を付けてゴールし優勝を飾った。

ハーリーに続き、少林流円武館上運天空手道場(館長 宮里文博)門下生による

力強い空手演武、女子力士も出場した各字対抗チビッコ相撲大会や一般角力大会が行われ会場は日が暮れるまで、盛んな声援が送られていた。

チビッコ相撲、一般角力の三位までの入賞は次のとおりチビッコ相撲

- 優勝—渡喜仁チーム
- 二位—玉城チーム
- 三位—運天チーム

一般角力

- 優勝—仲松克夫(恩納村)
- 二位—内間正文(仲宗根)
- 三位—金城廣人(古宇利)

二連覇

今帰仁村まつり

八月十三日(土)・十四日(日)

お知らせ

村議会議員選挙の

今帰仁村議会議員選挙の投票日が9月11日(日)に決定。予定候補者の事務説明が8月11日(木)午後2時から村コミュニティセンター2階ホールにおいて行われます。予定候補者は全員ご出席下さい。

今帰仁村選挙管理委員会
☎56-2101(内線38)

新会長に与那森男氏

平成六年度商工会総会

平成六年度の村商工会(会長 仲原孝夫)の通常総会が五月三十日午後三時から商工会館ホールで開催された。

総会は○沖縄県サッカー競技場建設の誘致で地域活性化を図ろう○英知を結集し過疎地域からの脱却に努力しようをスローガンに、一号議案から四号議案までスムーズに進

平成六年度今帰仁村商工会



総会后、和気合々と

行した。その中で沖縄経済は「平成不況」が長期化してゆく中でも、村内はそれほど影響を受けず、堅調に推移したことが報告された。また、任期満了に伴って役員改選が行われ、新会長に与那森男(共栄社)さん副会長に運天政徹(運天陸送)さんと島袋松男(丸島建設)さんが選任された。

優秀賞



税の作文コンクール

私たちの生活と消費税

北山高等学校 具志 友香

今ではあたり前となった消費税。私たちがとって税金といえは消費税が身近で、すぐに思いうかぶものではないでしょうか。しかし「税」と一言にいってもさまざまな種類の税があることをみなさんは知っているのでしょうか。

そういう私も完全に知っているわけではありませんが、昨年、この「税の作文コンクール」に応募したのをきっかけに、税についての本を読んできました。

それは、私は今まで知りませんでした。外国にも消費税があつて、その税率は、日本の三%に対しフランスが一%、イギリスが一%などとても高いからです。税収のほとんどは間接税で賄われている、ということなのです。外国に比べて日本はずいぶん少ないんだなと思ひました。

そのほかにも日本のおもな税収である直接税の中に所得税、法人税などがあります。これは国の歳入の内訳の中で全体の四分の三を占めており、最も多いものとなっています。

それは、納税者サービスの一環で約二百七十もの税金に関する解説があり、電話で聞きたいことをコード番号で指定すれば、コンピュータがその解答を流してくれる、というものです。

私たちの生活の中で、税金は、ただあるのではなく、ちゃんと意味を持っているのです。税にたいして無関心な人は多いと思います。まず、「国民の義務」であること、それ

北山郷友会(上間隆則会長)の平成六年度第十一回親睦ゴルフコンペが六月七日東風平町の那覇カントリークラブで開催された。



盛り上った表彰式

大会は、前夜の雷雨が、スタート前に霧に変わり心地よいゴルフ日和となり、百二十三人のプレーヤーは、和気合々プレーを楽しんだ。

大会終了後表彰式が行われ、久しぶりに会う先輩や後輩、そして、シマンチュ仲間が集まりなつかしい昔話やゴルフ談議で交流を深め大会は、盛り上がった。

上位入賞者は、次のとおり

- 優勝—玉城隆(湧川出身)
- 二位—喜友名淳(崎山出身)
- 三位—幸地穆(勢理客出身)
- ベストクロス—波里豊栄(渡喜仁出身)

北山高等学校の設立(昭和二十三年)

北山高等学校が設立認可されたのは昭和二十三年三月である。同年七月に田井等高等学校(名護高等学校)から分離、その時の北山校の生徒数は一四七(男生徒九十四、女生徒五十三)人であった。崎山と仲尾次の事務所を仮校舎として授業が行われ、開校式は崎山事務所で行われた。同年十二月に現在敷地に校舎が落成式及び祝賀運動会が行われたという。

北山高等学校が、現在地に認可設立に至るまで、村議会や区長合同協議会などで敷地・予算・負担・校区など様々な議論がなされた。その議論の様子を昭和二十三年の『議事録』から拾ってみることにしよう。

村議会で「教育問題の件」
として高等学校の件が取り上げられたのは昭和二十三年三月八日で、初等中学校独立校(現在の今帰仁中学校)を東側にするか西側にするか、高等学校の敷地問題とからめな

がら出された。高等学校敷地について上本部村も考慮して委員会が仲尾次区と決定し、議会で提案された。しかし、五〇〇坪の耕地を潰すとするとそこで生活している二、三家族にとって死活問題である。あるいは、独立初等中学を西側に置くなら、高校は仲原馬場付近がいいなどの意見が出された。

しかし、高等学校敷地を仲尾次として具体的に進めていくのであるが、中央部の仲原馬場付近がいいのではないかと、村民の負担が軽減されるのではないかなど、議会審議の中でたびたび意見がだされた。

高校誘致費、敷地接收、住家移転料、作物損料、測量費、地ならしなど大きな事業のため、北山高校設立実行委員が設定され、最終的に昭和二十三年六月十五日の議会で多数決をもって決定された。

仲原馬場付近を主張し「陳情書」まで提出したのは東側の



▲小春日よりの北山高等学校(昭和33年2月)
(メルビン・ハッキンス氏提供)

湧川であった。
写真は昭和三十三年二月である。北山校の『沿革誌』から教室の竣工をみると昭和二十三年十二月ルーフィング葺きの寄

きの校舎落成、同二十五年四月木造茅葺き二教室落成、同二十七年七月校舎四教室(基礎石造り)竣工、同二十九年記念図書館、校舎二教室竣工、十一月校舎三教室、同三十一年十月校舎二教室竣工、同三十三年六月校舎二教室竣工と次々校舎が整備されていった。左側の建物は、学校設立当初のルーフィング葺きの寄

宿舎の建物である。右側の建物は昭和二十七年に立てられた基礎石造り教室であろう。旧校舎と新しい校舎の間にある車は、英会話クラスの授業を行うために学校にきたメルビン・ハッキンス氏のオールドモビル車である。

生徒達の服装は、まだ統一されていず、色の異なった学生帽、そして苦勞して整えた制服や靴、カバンにも不自由をし、ふろしきに本をつんでいる生徒の姿がみられる。

また、カーキ色のオーバーを着た学生、肩にカバンをかけた学生など、精一杯の学生らしさを装った姿がある。

二月の日の澄んだ小春日よりの学校の様子。新しくできた北山高校の石造りの壁の教室と設立当初のルーフィング葺き屋根の寄宿舍。新旧の教室の間に止められている車をもの珍しそうにみている生徒達。教室に向かう生徒達。

昭和二十四年四月から卒業生を送り出し続けている北山高等学校であるが、生徒の服装や旧校舎に、まだ戦後の復興期の色が濃く残っている。

仲原 弘哲
(歴史文化センター準備室)



にこにこ教室 (糖尿病予防教室) へのご案内

日程及び場所
※都合のつくときに受講して下さい
連絡先: 村役場厚生課
保健婦室 電話56-2101

月日	時間	場所
7月7日(木)	1:30~3:30	仲宗根公民館
7月11日(月)	"	"
7月18日(月)	"	"
7月21日(木)	"	与那嶺公民館
7月26日(火)	"	"
8月1日(月)	"	"
8月5日(金)	"	運天公民館
8月11日(木)	"	"
8月16日(火)	"	"
8月23日(火)	"	コミセン相談室
8月29日(月)	"	"
9月7日(水)	"	コミセンホール

本村の平成五年度の住民検診の結果を有所見別にみてみますと「高血糖」がトップを占めています。

高血糖者は、糖尿病予備軍と言われていますが、糖尿病になると正しく治療を続けなければ決して恐い病気ではありませんが放置しておく、神経や目、腎臓などに徐々にしびれや失明や腎不全などのこわい合併症をひきおこすについては、寿命を短くするほどの恐い病気です。

そこで本村では、昨年より将来糖尿病になるのを防ぐための糖尿病予防教室を開催しています。

内容としては、医師による糖尿病についての講話、栄養

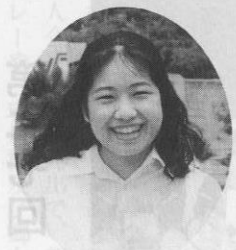
士による栄養のバランス、運動指導士による長続きできる運動の実践としてストレッチングやウォーキング等の内容で行っています。

昨年は59人の方が参加し、勉強会に参加して良かった。もっと他の人にも受けさせた。い、との声が聞かれました。糖尿病予防の為の健康方法はすべての病気を防ぐ健康法とも言われます。今年も多くの方々の参加をお待ちしています。

○対象者 平成五年度住民検診で高血糖で要指導・要観察と言われた69才までの人
※その他関心のある方はどなたでも参加できます。

村駐在保健婦かわる

島袋津也子さん着任



島袋 津也子さん

六カ年間駐在保健婦として頑張ってきました比嘉千恵子さんが四月一日の県人事異動で東村に転勤になりました。長い間ご苦勞様でした。

後任に、沖縄市出身で今春琉球大学を卒業した島袋津也子さんが赴任しました。島袋さんは「村民の皆様との触れ合いを大切に、村民の方々のニーズにできるだけ答えられるよう頑張っていきたい」と抱負を語った。

湧川・天底・渡喜仁・上運天・運天・古宇利の六カ字を担当します。新人ですのでよろしく願います。

社会教育 指導員に

渡名喜一江さん



渡名喜 一江さん

五月一日付で村社会教育指導員に、渡名喜一江(仲尾次十六番地)さんが着任しました。

渡名喜さんは「子ども達が気楽に参加できるように明るく楽しい子供会をつくっていきたい」と抱負を語った。

前任者の運天綾子さん、ご苦勞様でした。

第26回

少年少女ミニバスケットボール大会
優勝 男子—今泊 女子—湧川



みごとに決まったシュート

教育委員会主催による第二六回、少年少女ミニバスケットボール大会が六月五日(日)湧川小中体育館で催され男子は、今泊チーム、女子は、湧川チームがそれぞれ優勝した。

玉城、仲宗根、謝越、湧川、与仲)女子八チーム(湧川、謝越、仲宗根、玉城、兼諸、天底、崎平、今泊)合わせて十七チームが栄光をめざして熱戦をくり広げた。男子は、今泊チームが一回戦から圧倒的強さを発揮して優勝。女子の決勝戦は、湧川と兼諸の間で行われ、三十二対十で湧川チームが優勝した。女子優勝監督の諸喜田敦さ

今帰仁クラブ初優勝
若さで圧倒
村野球大会



初優勝の今帰仁クラブ

第27回村野球大会が四月二十四日(一・二回戦)五月十八日(決勝)村営グラウンド・村総合運動公園で行われた。大会には、職場チームや各クラブチームなど計十二チームが参加。大会初日は、天気にも恵まれ応援席は家族や、見物客で賑わい、試合は、コールドゲームなど大差の勝負が多く、会場からは、ため息の声も、もれていた。決勝戦は、強風の中、優勝候補同士の対戦となり、若さと勢いによる今帰仁クラブが今泊チームを四対〇で下し初優勝を飾った。瑞慶山一監督は「優勝ができてほんとうにうれしい、これからも二連覇三連覇を目指して頑張りたい」と喜びを語った。

- 殊勲賞—— 田 港 英 也 (今帰仁クラブ)
- 敢闘賞—— 仲宗根 憲 (今泊チーム)
- 打撃賞1位 与那嶺 雄 伸 (今帰仁クラブ)
- 打撃賞2位 玉 城 治 男 (今泊チーム)

乳児の医療費を助成します!

今帰仁村では、満1歳未満の乳児の医療費を助成する制度が、平成6年4月1日(平成6年度)よりスタートした。この乳児医療費助成制度は、保護者の経済的負担を軽減し、乳児の保健の向上と、健やかな育成に寄与することを目的とするものです。
※助成を受ける期間：満1歳の誕生月の末日まで
※対象者：健康保険に加入していること(生活保護等、他の制度の助成を受ける人は除く。)

①受給者証の交付手続き

- ★窓 口：村役場厚生課
- ★必要な書類：1.健康保健証(保護者の氏名、乳児の扶養が、記載されているもの) 2.保護者の預金通帳(郵便局を除く) 3.印鑑

②病院での医療費の支払い、従来どおり

受給者証を病院に提示し、1ヶ月分まとめて(病院・診療科目別)10日後、「乳児医療費助成金支給申請書」用紙に、医療機関の証明を受ける。

③医療費助成の申請方法

- ★窓 口：村役場・厚生課
- ★必要な書類：1.乳児医療費助成金支給申請書 2.受給者証 3.健康保険証 4.印鑑

④口座振り込み

注1.家族療養付加金等や高額医療費の摘要分は除く。
注2.健康保険のきかない費用は除く。

※その他、詳しい点については、村役場・厚生課にお尋ね下さい。

今帰仁村役場・厚生課 ☎56-2101



与那嶺 平敷

渡喜仁

区民運動会

親子で爽やかな汗

PTAの活動 結果いろいろ

きたえよう体/ふかめよう親睦/参加するあなたが主役/に、第四回与那嶺区民運動会が五月二十二日兼次中学校グラウンドで開催された。



男の子には負けないぞー(与那嶺)



私のパンとどかないよー(平敷)



子供から老人まで多勢参加(渡喜仁)

ルギーのかたまりになる、子供達にもやさしく接して明るい与那嶺を築こう」とあいさつ。

運動会は、宝さがし、親子三代りレーなど二十三種目が行なわれた。その中でも郷友会から参加した仲本ウト(八十八才)さんは、元気はつらつと血圧測定競争に参加、会場から盛んな声援が送られた。

和気合々・楽しみの大会

平敷区民大運動会が五月二十二日、今帰仁村営グラウンドで保育園児から、老人クラブまで区民総出で行われた。運動会は、大城夏樹子供会長の元気はつらつとした選手宣誓で始まり、パン食い競争や、家族りレーで会場は盛り

上がった。最後に道上対道下のつなひきで終了した。

郷友会も多勢参加の渡喜仁

渡喜仁区の第七回区民運動会が、五月十五日村総合運動公園で行われた。

当日は、那覇郷友会からも多勢が参加し、子どもから老人会まで区民総出で、親子りレーや、班対抗及び郷友会りレーなどで、さわやかな汗をかき楽しく有意義な一日をすごした。照屋昇区長は、「運動会を通して、区民の親睦と連帯を深めることができた」と喜んでいました。

中央公民館講座 社交ダンス教室

- 定員 20人
- 受付開始 7月15日(金)
- 開級式 7月29日(金)



無料法律相談

玉城弁護士による法律相談を下記のとおり行います

- 1.平成6年7月20日(水)
- 1.村コミュニティセンター(相談室)



お知らせ

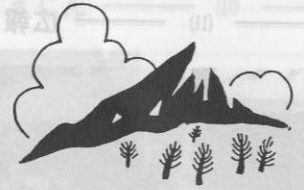
架橋だより

- 五月二十日、北部農林土木事務所漁港水産課と調整
- 五月三十日、ボーリング調査に伴うNTT海底線現場立会い
- 五月三十一日、永山沖縄開発事務次官架橋予定地視察
- 六月三日、県港湾課と調整
- 六月十三日、北部農林土木事務所漁港水産課、農村整備課と調整

7月/文月

村民カレンダー

1994年



7/1 金	○幼児ことばの教室(土・日・祝祭日除く毎日)(9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(土・日・祝祭日除く毎日)(9:00~17:00コミセン)	17 日	
2 土	○おもちゃ図書館	18 月	
3 日	○ごみゼロクリーン作戦(幹線道路のごみ拾い) (9:00~12:00)	19 火	
4 月		20 水	○無料法律相談(10:00~16:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○一学期終業式(各小中学校)
5 火		21 木	
6 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)	22 金	○婦人検診(崎山~仲宗根)(12:30~14:00コミセン)
7 木		23 土	○おもちゃ図書館(コミセン)
8 金	○乳児検診(受付13:00~14:00コミセン)	24 日	
9 土	○学校図書館開放日(9:00~13:00各小中学校) ○おもちゃ図書館(コミセン)	25 月	
10 日	○壮年ソフトホール大会(16日まで村運動公園) ○仔豚セリ(セリ市場)	26 火	○婦人の主張大会(19:00~コミセン) ○老人大学(14:00~16:00) ○仔豚セリ(セリ市場) ○キャンプ研修会(対象村児童生徒)(27日まで村営キャンプ場)
11 月		27 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
12 火	○安産妊婦食実習(13:30~16:00中央公民館)	28 木	
13 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)	29 金	
14 木	○計量器定期検査(11:00~15:00コミセン)	30 土	○おもちゃ図書館
15 金	○人権特別相談(10:00~15:00コミセン) ○婦人検診(今泊~仲尾次) (12:30~14:00受付コミセン)	31 日	
16 土	○少年主張大会(11:00~コミセン) ○牛セリ(セリ市場) ○おもちゃ図書館(コミセン)	「'94県産品奨励月間」 「もっと広く もっと身近に 県産品」	

今帰仁村民憲章

一、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
一、みんなで作ろう うるおいとやすらぎのある村を
一、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
一、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
一、みんなで作ろう 平和で明るい活力のある村を

■区長会の東北視察研修に同行。酒田市役所を表敬訪問。収入役や中央公民館長等多勢の迎えを受け、改めて村との交流の深さを知った。また、
■天氣に恵まれ、めつたに見ることのできない蔵王岳山頂のお釜(カルデラ湖)雲一つない日本晴れ絶景だ。おまけに残雪の上で戯れる中年の姿その頃沖繩、記録的な大雨洪水。どうなっていることやら。

編集後記
情報コーナー

